

●●●● 日本文化紹介講座 ●●●●

日本に住む外国人が、作る、着る、食べるなどの経験をとおして、日本の文化に親しみを持ち、さらに日本文化への理解を一層深めてくれることを願っています。



4月 「生花」
広瀬香節先生



8月 「書道」
木村明美先生



11月 「刺し子」
藤原一子先生
田中純子先生



12月 「合気道」
竹村玄山先生



6月 「着付け」
坂本紀子先生



1月 「投扇興」
田中克郎先生



2月 「和菓子(おはぎ)」
畠瀬恵美子先生



3月 「日本の感性」
(箏曲・三弦・尺八など)
大月宗明先生

7月 「折り紙」
沢まさこ先生

..... 外国語講座と日本語教室

ハンゲル講座



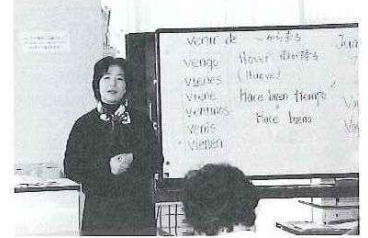
初級 高 明結先生

中国語講座



初級 鳥越 崇昌先生

スペイン語講座



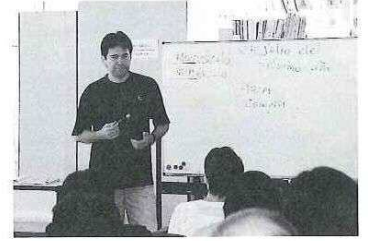
初級 高原 和子先生



中級 崔 泰順先生



中級 呉 峰先生



中級 マルビン・ゴメス先生

日本語教室



木曜日の日本語教室はサロン全体が教室になってしまいます。



時には先生もびっくりの質問がとびだしてみんなで大笑いすることもあります。



中には個人指導となるクラスができることもあります。

国際貢献ボランティア養成研修講座 開催

国際ボランティアについて、その基本的な考え方や活動の現状を知り、今後国際ボランティアにどう関わればよいかを考えるきっかけにいただくために国際協力事業団中国国際センター（JICA）後援の下、開講しました。

国際ボランティアに興味がある19才から71才までの幅広い年代の市民の方々が受講され、今日のボランティアに対する関心の深さが伺われました。

第1回 平成12年1月15日(土)開催/出席者 37名

テーマ：「国際貢献ボランティアの意義と現状」

講師：關谷 武司氏

(青年海外協力隊OB、広島国際学院講師、AMDA国際調整員訓練センター事務局長)

第2回 平成12年1月22日(土)開催/出席者 27名

テーマ：「JICAの活動の現状と国際貢献活動への参加」

講師：駒沢 彰夫氏

(国際協力事業団中国国際センター所長)

第3回 平成12年1月29日(土)開催/出席者 28名

テーマ：「AMDAの活動とボランティアの果たしている役割」

講師：的野 秀利氏

(国際連合NGO AMDA常務理事、国際貢献大学校開設準備室長)



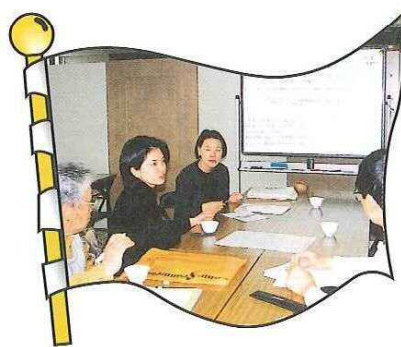
「あくら」で遊ぶ

外国人向け生活情報紙「あくら」編集ボランティア

森 千 恵

岡山にきて、一年にも満たない私が、この文を書かせていただける…これこそまさに、「あくら」の有様かと、改めて感じながらペンをとります。関東からやってきた私自身、外国人と変わりなく、何かに関わらなければ、情報は入らないし、土地の言葉や、見えないルールのあるグループに飛び込むのは怖いし、住人として欲しい情報は、観光ガイドブックではわからない。「わからない」だけで敬遠するのはもったいないし…と、飛び込んでみた「あくら」編集会議でした。期待は外れず、よそから来た人間にはまさに情報の坩堝。

私が、この編集ボランティアで、一番気に入っているのは、「言い出した人間が責任をとって記事にすること」という、暗黙の原則です。偉大な「性善説」でなりたつ集まりであるとお見受けいたしました。きっと記事は仕上がるはずだし、きっとその名に恥じない「取材」をするはずだし、きっといいアイデアがあるはずだし、きっと誰かの役に立つものになっている。私たちの「打合せ会議」は、日本語勉強中の外国の方が出席者の半分以上を占めます。ですから、想像力を働かせて、意見を聞く場面が多いのです。それにも関わらず、ここでも、前向きな「きっと」に支えられて、どんどん、新しい号が形を成していく。こんなにのびのびした団体が、市役所の主宰だなんて、嬉しくなり、これだけで、岡山が好きになった私の気持ちをお伝えできれば幸いです。



ボランティアによる手作りの情報紙「あくら」の編集会議風景
(左から2番目が森さん)

岡山あいつフェスティバル'99開催

＊ 開会式・オープニングイベント

(下石井公園一帯 11/6)

▼23か国・地域の参加者による国旗入場



旭竜小学校児童によるアンクロン演奏▲

＊ おかやまグローバルビレッジ

(下石井公園一帯 11/6・7)



メインイベントの串団子づくり (11/6) と相撲場所 (11/7)



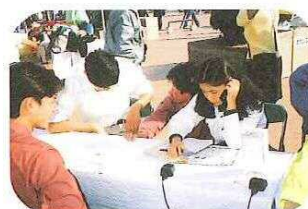
外国人ブース (11/6・7)



協議会ブース (11/6・7)



ステージ・パフォーマンス (11/6・7)



▲国際電話フリーコール (11/6・7)



クイズラリー (11/6・7) ▼

＊ 10周年記念講演会

(西川アイプラザ5階ホール 11/6)

10周年を記念して、国連ボランティア名誉大使の中田武仁氏を招き、『21世紀の幕開け西暦2001年を「国際ボランティア年」に！』と題した講演会を開催した。



＊ 子供のための国際理解の集い

(西川アイプラザ5階ホール 11/7)

「世界の国を知ろうゲームを通して」をテーマに、市内の小学校3年生から中学校3年生を対象に行った。世界の国旗を使ったゲームと韓国・バングラデシュ・スペイン出身の方を招いて、それぞれの国の話をしていただき理解を深めた。



第10回岡山市国際交流祭『岡山あいフェスティバル'99』が、11月6日(土)・7日(日)(於：西川アイプラザ、下石井公園一帯)を中心に開催されました。同フェスティバルに出店した協議会ブースでは、前回に引き続き、世界各国の民族衣装の着付け及び記念撮影を行いました。

外国人とのふれあい交流事業

(吉備津神社一円 11/21)

高松地区地域進行事業実行委員会が開催する「まほろばの里“高松”歴史と音楽の祭り」へ、54名の外国人が参加した。三味線餅つきや宮内踊りなどの伝統的な日本文化を体験する良い機会となった。



ホームステイ&外国人との交流会

(あかやまファーマーズマーケット・ノースヴィレッジ等 11/27・28)

20家庭(62名)の市民と外国人24名が参加。1日目はホストファミリー宅で過ごし、2日目はあかやまファーマーズマーケット・ノースヴィレッジ(岡山県勝央町)を訪れ、押し花を使って絵皿を作るクラフト体験などを通して交流を深めた。



国際親善新春ボウリング大会

(両備ボウル 1/9)

日本人40名、外国人40名が参加し、日本人と外国人がペアを組んで競った。大会後の交流会では各賞の表彰を行ったほか、参加者同士の交流を深めることができた。



会陽カップ西大寺綱引き選手権大会参加

(大蔵省印刷局岡山工場体育館 2/27)

西大寺冬フェスティバルの一環である同大会に、外国人26名、日本人6名が参加。外国人は選手と応援団に分かれ、選手は男女各1チームずつの「岡山あいフェスティバル外国人チーム」を結成し大会に挑んだ。健闘空しく両チーム共予選で敗れてしまったが、いずれも盛り上がる試合となった。



ふれあいトピックス

安宅敬祐前岡山市長へ洛陽市名誉市民証授与

(平成11年4月6日～10日)

友好都市である洛陽市との友好活動及び交流事業における貢献を評価され、安宅敬祐前岡山市長が洛陽市人民政府により「洛陽市名誉市民」に推挙された。それに伴い昨年4月8日、洛陽市において市民証授与式が開かれ、劉典立洛陽市長から安宅前市長に「洛陽市名誉市民証」が授与された。



【劉典立洛陽市長（中央右）から「市民証」を受け取る安宅前市長（中央左）】

サンノゼ・ロータリー訪問団、サンノゼ市高校生来岡

(平成11年4月13日～18日)

サンノゼ・ロータリー訪問団一行が岡山ロータリークラブとの交換交流のため来岡。一行は、岡山市を表敬訪問したほか、岡山市内参観、岡山桃太郎まつりの見学等をした。また、サンノゼ市の高校生達も併せて来岡し、岡山城東高校を訪れ生徒達と交流した。



【サンノゼロータリークラブの菱川助役表敬とサンノゼ市高校生の岡山城東高校訪問の様様】



岡山地区保護司会中央分区会、洛陽市訪問

(平成11年4月16日～18日)

岡山地区保護司会中央分区会（会長：鷺江暢氏）が、中国西安洛陽研修旅行の一環として洛陽市を訪問し洛陽少年矯正施設の視察等を行った。〈助成金交付事業〉



【劉典立洛陽市長との会見】

理事会及び総会開催

(平成11年4月26日)

岡山市国際交流協議会の平成11年度理事会及び総会を岡山市役所で開催した。また、総会終了後、サンホセ市技術研修生、洛陽市技術研修生、アジア奨学生を囲んでの懇談会を行った。



ブルガリア国営テレビ局、岡山市取材のため来岡

(平成11年9月6日～7日)

外務省の招待により、ブルガリア国営テレビ局チームスタッフ3名（キャスター、撮影監督、編集監督各1名）が日本の地方自治の実情を取材し、後日同国で放映するために来日し、その中で、同国プロブディフ市と姉妹都市関係にある岡山市を取材した。



【萩原市長へのインタビューと岡山市内中学校の授業風景取材】



洛陽市友好訪日団来岡

(平成11年5月4日～6日)

宗廷軒・洛陽市副市長を団長とする一行5名が来岡し、萩原誠司岡山市長と会見した。また、中国と親交のある関係機関との交流や岡山市内の参観を行った。



【半田山植物園の「牡丹仙女」の前で】

サンノゼ市職員ドウェイン・ハーン氏来岡

(平成11年10月4日～8日)

昨年ボランティア活動の専門家として来岡した、サンノゼ市職員のドウェイン・ハーン氏が再び来岡。前回お世話になった関係機関等を訪れ再会を喜んだ。



【「ワークショップちどり」の方たちと】

在日コスタリカ共和国大使来岡

(平成12年1月28日～30日)

平成11年秋に着任された、在日コスタリカ共和国リカルド・セケイラ大使夫妻が岡山サンホセ交流協会の招待で来岡。大使は、まちかど美術館・サンホセで開催された「姉妹縁組サンホセ市展」の交流の夕べに出席され、市民の方々と交流を深めた。



【菱川助役を表敬訪問】

お世話になりました

更井良夫氏ご逝去のお知らせ



本協議会の監事であった、社団法人岡山博愛会名誉理事長の更井良夫氏が3月15日、長期療養中でありましたが91歳で亡くなりました。更井氏は、岡山市国際交流協議会の前身である、岡山・サンノゼ盟友都市協議会並びに岡山国際盟友都市協議会当時から監事としてご活躍され、サンノゼを中心としたボランティア活動に多大なる貢献をしてくださいました。近年は、ご高齢のため監事職をお引きなりましたが、更井氏の長年にわたる国際交流へのご尽力に深く感謝し、ここに謹んでご冥福をお祈りいたします。

ホット三二情報

- ◆サンノゼ市から教育家ジョン・ロザノ氏来岡。
(平成11年6月19日～20日)
- ◆サンホセ日本人会副会長の竹林康夫氏来岡。
(平成11年7月16日)
- ◆岡山市内の小学6年生33名で結成された「岡山市少年サッカー訪米団」(団長：岸本盾一氏)一行が、『第3回日米友好少年サッカー交流大会』に出場のため、サンノゼ市を訪問。岡山市側は2チームに分かれ、現地の7つの少年サッカーチームと交流試合を行った。〈助成金交付事業〉
(平成11年8月23日～30日)
- ◆サンノゼ市から教育家ミッシェル・オールドマン氏来岡。
(平成11年11月7日～12日)
- ◆韓 京権 洛陽新安県教育委員会主任を団長とする、洛陽市教育代表訪日団一行5名来日。岡山市立陵南小学校20周年記念式典に参加し児童等と交流を深めた。
(平成11年11月9日～16日)
- ◆岡山市日中友好協会の招待で、**釈 鋼楽** 白馬寺住持を団長とする、洛陽市仏教訪日団一行5名来日。長泉寺で開かれた楽陽廟開眼法要に参列するなど、岡山の仏教界と交流した。
(平成11年11月19日～26日)
- ◆方 双建 洛陽市外事僑務弁公室副主任を団長とする、洛陽市囲碁代表訪日団一行11名来日。岡山市内の囲碁サロンで、同訪日団と岡山市日中友好協会や岡山県アマチュア囲碁連盟との対局が行われ、囲碁を通じて友好を深めた。
(平成11年11月27日～12月4日)
- ◆サンホセ市へ姉妹都市締結30周年を記念して派遣された岡山市民親善訪問団が、訪問中に撮影した写真を持ち寄り写真交換会を行った。
(平成11年12月19日)
- ◆方 双建 洛陽市外事僑務弁公室副主任が来岡し、岡山と洛陽両市の今後の交流についての協議等を行った。
(平成12年1月21日～25日)
- ◆洛陽市農業訪日団一行5名来岡。岡山市の農業関係者との懇談や、岡山県農業試験場など関係施設の視察を行った。
(平成12年1月25日～28日)
- ◆岡山県日中友好協会の招待により洛陽市青年連合会友好交流訪日団一行21名が、日中青年交流の一環として来岡。その中で、友好都市である岡山を訪問した。
(平成12年1月25日～28日)
- ◆岡山サンホセ交流協会(会長：谷 義仁氏)の主催により、「姉妹縁組サンホセ市展」がまちかど美術館・サンホセ(岡山市駅元町)で開催され、姉妹都市締結30周年記念岡山市民親善サンホセ訪問団の方々が写した現地の写真や、サンホセの民芸品などの展示が行われた。
(平成12年1月27日～31日)
- ◆国際連合が定めた貧困撲滅のための10年(1997年～2006年)に呼応した取り組みとして、「岡山あいフェスティバル'99・おかやまグローバルビレッジ」開催時(平成11年11月6日・7日)に各国ブースの売上金から集まった募金26,788円と市民の方々などの協力で集まった使用済みテレホンカード8,787枚を、(財)家族計画国際協力財団(ジョイセフ)へ寄付した。〈共催事業〉
(平成12年2月)
- ◆「第1回岡山市・サンノゼ市親善高校レスリング交流大会」に参加のため、岡山市内の高校生15名で結成されたレスリングチーム一行(団長：田賀暉平氏)がサンノゼ市を訪問。一行は、現地のチームとの親善試合とホームステイを通じ交流を深めた。
〈助成金交付事業〉
(平成12年3月7日～15日)
- ◆岡山市ジュニアオーケストラが初の海外遠征でサンノゼ市を訪問。同市のユース・オーケストラと合同で演奏会を開催した。
(平成12年3月24日～30日)

～お知らせ～

- ★外国人向け生活情報紙『あくら』編集ボランティア
 - ★ボランティア通訳・翻訳登録者
 - ★ホームステイ・ホームビジット登録家庭
- 随時募集しておりますので
よろしくお願ひいたします。

岡山市国際交流協議会事務局

岡山市役所国際課
〒700-8544
岡山市大供1-1-1
☎086-225-4211(内線3520～3522)

友好交流サロン
〒700-0903
岡山市幸町10-16 西川アイプラザ4階
☎086-234-5882